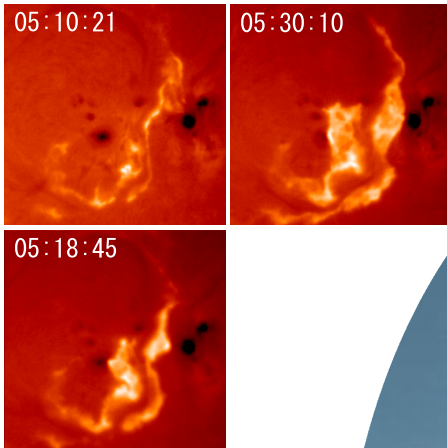


宇宙物理学教室 花山・飛騨天文台（太陽）

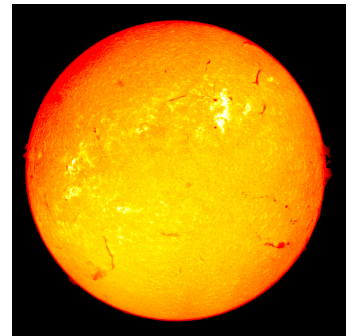
教授 柴田一成（台長）
黒河宏企
助教授 北井礼三郎
助手 上野悟
永田伸一

shibata@kwasan.kyoto-u.ac.jp
kurokawa@kwasan.kyoto-u.ac.jp
kitai@kwasan.kyoto-u.ac.jp
ueno@kwasan.kyoto-u.ac.jp
nagata@kwasan.kyoto-u.ac.jp

太陽は時間的・空間的な高分解観測のできる唯一の天体です。太陽表面ではフレア・プロミネンス噴出など常にダイナミックな変化があり、またその時間スケールは他の天体現象に比べ非常に短いため、現象をムービーとして見ることができます。また、太陽表面での様々な活動現象を恒星フレア・宇宙ジェットなど、他の宇宙現象に応用する研究も盛んです。さらには、太陽での活動現象を解明しそれらを事前に予報する宇宙天気の研究分野は、宇宙飛行士を被爆から守るなど、これからの来るべき宇宙時代に必要不可欠なものであり、現在活発に議論されています



← 2001年4月10日に撮影された
大規模H α フレアの時間変化



↑ 水素H α 線太陽全面像



↑ 花山天文台全景



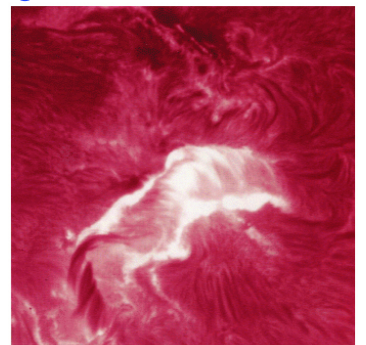
↑ 2003年に新設されたSMART
（高分解能太陽全面像望遠鏡）



↑ 世界第一級の高空間分解能と
最高性能の分光装置を備えた
ドームレス太陽望遠鏡と
↓ その画像（大規模太陽フレア）



← 花山天文台ザートリウス
18cm屈折望遠鏡H α 単色像撮影システム



オープンラボのご案内
○ スタッフによる講演会（宇宙プラズマ・恒星グループと合同）
時間：午前（11：00～）、午後（13：30～）の計2回
場所：4号館 4階講義室（414号室）
○ ポスター展示
場所：4号館 5階会議室（507号室）